

SDH 学習企画

SOCIAL DETERMINANTS OF HEALTH

健康の社会的決定要因の視点からアプローチする実践的ケースカンファレンス・ワークショップ



せつかく病気を治療した
患者を、
その病気を生んだ
環境になぜ戻すのか。

新入生
医学生、
だからここ
SDHワークショップ

元世界医師会会長マイケル・マーモット医師の著書

「**The Health Gap**」はこの一文から始まります。社会的な要因がいかに人々の健康に悪影響を与えているのか、それを取り除くために世界中でどんな取り組みがなされているのかが記されています。

患者さんがもつ“病い”の本当の意味を、その真の理由を、生活と労働の視点でとらえなおすことを「**上流診断**」といいます。

患者さんの話に耳を傾け、こころに寄り添い、どこまでも探究するこころを持つ、これさえあれば、あなたも立派な上流診断士です。その人を、生活を、社会をまるごと診るということを、みんなで考えてみませんか。

日程：2017年7月8日(土)

場所：愛媛大学医学部
第2ゼミナール室

【プログラム】

- 14:30 会場・受付開始
- 15:00 開会 あいさつ
- 15:10 ケースカンファレンス
- 17:10 卒後臨床研修について
- 17:30 閉会・移動
- 18:00 懇親会[遊食三味わ楽]
- 19:30 終了

【お申込み】

参加申し込みは、メールタイトルに「SDH学習参加希望」として、メール本文に ①氏名、②学年・学科、③電話番号 ④懇親会参加の○・×を入力して、送信してください。

【講師紹介】

水本潤希医師

2009年 東京大学理科Ⅲ類 入学
在学中は全国医学生ゼミナールなど
学生による自主ゼミ活動で活躍。

2015年 東京大学医学部 卒業
同年 「日本で一番小さな臨床研修病院」
愛媛生協病院にて初期研修開始。

2017年 CFMDせとうちの家庭医療 専門研修

上記「**The Health Gap**」の翻訳チームの
一員としても活躍。
近々 出版される予定。

